

各都道府県アーチェリー協会(連盟) 御中

(公社)全日本アーチェリー連盟  
会長職務代行者 宮崎利帳

### 第73回国民体育大会アーチェリー競技会参加に係る手続きについて(連絡)

各都道府県協会(連盟)ならびにブロック大会主管協会(連盟)は、第73回国民体育大会(福井しあわせ元気国体)の参加に係る下記の手続きをお願いいたします。

#### 記

##### [都道府県協会(連盟)]

- I 各都道府県協会(連盟) → ブロック大会主管都道府県協会(連盟)への書類提出
1. 都道府県内予選会成績一覧表と国体予選会(都道府県)成績報告書(国体第1号様式)
    - (1)必ず代表選手が出場していること。  
〈注〉代表選手には赤色のマーキングをつけること。
    - (2)各エンドの点数が記載されている成績表であること。(合計点数のみは不可)
  2. 「ふるさと登録」対象選手の適応条件・留意事項等をよく確認して申し込むこと。
  3. 監督は公認スポーツ指導員制度に基づく資格を有する者であること。

##### [ブロック大会主管都道府県協会(連盟)]

- II ブロック大会主管都道府県協会(連盟) → (公社)全日本アーチェリー連盟への提出書類
- ◎主管協会(連盟)は成績表にて代表選手が出場しているか資格審査を行なうこと。
1. ブロック大会参加状況報告書(国体第4号様式)

【締め切り日】 各ブロック大会終了翌日の午前中までにFAXで送信すること。  
〔前期日程は8月20日(月)午前中・後期日程は8月27日(月)午前中〕

    - (1)この報告書により、監督配置を行う。
      - ◎ブロック大会終了翌日、午前中までに送信のこと。(厳守)
      - (2)8月29日(水)に監督配置を行ない、30日(木)までに加盟団体に通知する。
        - ◎監督配置数を確認して、本国体の参加申込み手続きを行うこと。
    2. ブロック大会成績報告書  
締め切り日 8月31日(金)
      - (1)各都道府県より提出された、都道府県内予選会成績一覧表
      - (2)ブロック大会成績報告書(国体第1号様式)
      - (3)ブロック大会成績一覧表……3名の合計得点が記載され順位が決定されている成績一覧表とプログラム。
        - ※(1)(2)(3)書類を本連盟へ提出。(国体開催地への提出は不要)  
本連盟においては各都道府県より提出された国民体育大会参加申込書を(1)(2)(3)の書類と全日本登録名簿及び日本スポーツ協会(JSPO)より提出された「ふるさと選手登録名簿」にて資格審査を行う。
    3. 注意事項
      - (1)都道府県内予選会成績一覧表について  
選手が予選会に出場しているかを確認する資料として使用するので、代表選手が全員記載の場合、一つの大会の成績表で可。(大会パンフレット、全成績表は不要)
      - (2)監督について
        - ・監督は、本年度の全日本アーチェリー連盟に会員登録済みの者。
        - ・ブロック大会においても、日本スポーツ協会公認スポーツ指導員制度に基づく資格を有する者であること。
        - ・本国体での監督数は、総数52名以内(1都道府県2名以内)とし、監督配分会議により調整する。
      - (3)帯同コーチについて  
監督を補助する目的で帯同コーチを認める。ただし、国体正式参加者とならないので大会プログラム等には氏名は記載されない。

[競技部国体担当]

[資料1]

## 第73回国民体育大会(福井しあわせ元気国体) アーチェリー競技会について(概要)

- 1 期 日 競技日程 平成30年10月6日(土)～8日(月)  
監督会議 平成30年10月5日(金) 16:00
- 2 会 場 福井市スポーツ公園サッカー場(兼ラグビー場)
- 3 都道府県予選・ブロック大会について  
(1)各都道府県予選会は本大会の実施要項に基づき、70mを含む競技により実施する。  
(2)各ブロック大会は、70mラウンドで実施する。
- 4 予選結果の報告について  
(1)各都道府県協会(連盟)は、ブロック大会開催2週間前までに、立順が記載された全選手の都道府県予選の成績表(A4)1部をブロック大会の開催地協会(連盟)事務局あて提出すること。  
(2)ブロック大会の主管協会(連盟)は、大会終了後翌日午前中までに、ブロック大会結果報告書を本連盟事務局あてに送信すること。これにより監督配分会議をおこなう。  
(3)ブロック大会の開催地会長は、ブロック大会終了後、すみやかに(8月31日までに)、(1)の都道府県大会予選およびブロック大会成績報告書(国体第1号様式)・成績一覧表(A4)1部を本連盟あて報告すること。
- 5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準について  
総則5に定めるもののほか、次による。  
(1)参加選手は、本年度の全日本アーチェリー連盟に会員競技者登録を完了し、「A・J・A・Fターゲットスターバッジ」の資格を取得している者。監督は、全日本アーチェリー連盟に会員登録を完了し、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導員制度に基づく、公認アーチェリー指導員、公認アーチェリー上級指導員、公認アーチェリーコーチ、公認アーチェリー上級コーチのいずれかの資格を有する者であること。  
(2)各予選の結果、代表として選抜された競技者をもってチームを編成しなければならない。  
(3)少年種別に参加できる選手には、平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた中学3年生を含む。  
(4)選手、監督の兼任は認めない。  
(5)本項に定める事項は、都道府県大会にも適用する。
- 6 参加上の注意について  
(1)参加者のユニフォームは、チーム内が単一のもので上衣には都道府県名が明記され、下衣は統一されたものであり、競技会場・練習場においては監督・選手とも全日本アーチェリー連盟競技規則による統一されたユニフォームを着用すること。  
(2)選手の事情により、得点記録に代行者が必要な場合は、監督会議前日までに届け出なければならない。  
また、代行者の服装は選手と同様とする。  
(3)監督は、交付される監督IDカード、帯同コーチは「帯同コーチIDカード」を、競技会場内では必ず視認できる箇所に付けること。  
(4)用具検査時には、監督は資格を証明する登録証を提示する。  
選手は全日本アーチェリー連盟の会員証と「A・J・A・Fターゲットスターバッジ」を提示する。  
(5)表彰式には、監督・選手ともにユニフォームを着用し、必ず参加すること。  
(6)開催地において配宿する人数は、原則としてエントリー数のみとする。  
(7)監督会議には、監督は必ず参加すること。
- 7 監督について  
(1)監督は、本年度の全日本アーチェリー連盟に会員登録済みの者。  
(2)日本スポーツ協会公認スポーツ指導員制度に基づく資格を有する者。  
(3)監督数については、総数52名以内(1都道府県2名以内)とし、監督配分会議により調整する。  
監督数は、「監督配置数の調整方法」による。  
(4)帯同コーチを配置する都道府県は、「表彰状へ記載する監督名報告書」(国体第3号様式)を必ず提出すること。  
(5)その他、詳細については[資料2]に記載。
- 8 帯同コーチについて  
(1)監督を補助する目的で、競技運営・選手の行動が円滑に進むように帯同コーチを認める。  
(2)国体正式参加者とならないので、大会プログラムには氏名は記載しない。  
(3)帯同コーチの資格について  
①公認スポーツ指導員資格は不要。  
②本年度の全日本アーチェリー連盟に加盟団体から会員登録済みの者。  
③申し込みチームと本連盟登録した都道府県が同一であること。  
(4)申請は、全日本アーチェリー連盟事務局に行い、福井市実行委員会が「帯同コーチIDカード」を発行する。  
**なお、当日の受付は原則行わないので注意すること。**  
(5)その他、詳細については[資料3]に記載。
- 9 視察について  
(1)視察員については、原則5年後までの国体開催県(市町)実行委員会と協会(連盟)の入場を許可する。それ以降の開催県で視察を希望する場合は、事前に福井市実行委員会に問い合わせること。  
なお、当日の受付は原則行わないので注意すること。  
(2)視察申請は事前に福井市実行委員会に行い、申請があった者に視察員IDカードを発行する。  
(3)その他、詳細については、[資料3]に記載。

[資料2]

## 第73回国民体育大会(福井しあわせ元気国体)における 監督の配置および資格について

◇ブロック大会の参加状況を受けて、全日本アーチェリー連盟は8月29日(水)に監督配分会議を行う。

### 1 監督の配置数は以下のとおりとする。

(1) 監督は総数52名以内(1都道府県2名以内)とし、調整を行う。

(2) 監督配置数の調整方法

① 参加都道府県に必ず各1名を配置する。

② 上記①により配分した人数を52名から差し引いて得られた人数を、次のアからカの順でそれぞれに該当する都道府県に対し、各1名を上限に配置する。(1都道府県2名以内)

ア 少年男子・少年女子・成年男子・成年女子の全種別に参加する都道府県

イ 少年男子と少年女子の両種別と成年男子と成年女子のいずれかに参加する都道府県

ウ 少年男子と少年女子のいずれかと成年男子と成年女子の両種別に参加する都道府県

エ 成年男子と成年女子のいずれにも参加せず、少年男子と少年女子の両種別に参加する都道府県

オ 少年男子と少年女子のいずれかと成年男子と成年女子のいずれかに参加する都道府県

カ 少年男子と少年女子のいずれにも参加せず、成年男子と成年女子の両種別に参加する都道府県

※[監督配置一覧表]を参照。

### 2 監督の資格について

総則5に定めるもののほか、次による。

(1) 本年度の全日本アーチェリー連盟に会員登録済みの者。

(2) 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく資格を有する者。

公認アーチェリー指導員、公認アーチェリー上級指導員、公認アーチェリーコーチ、公認アーチェリー上級コーチのいずれかの資格。

公認スポーツ指導者資格を有する者とは、「大会参加者(都道府県予選会から本大会終了時まで)に公認スポーツ指導者資格の登録状況が『有効』(資格が認定されている状態)である者」をいう。

※ 平成30年(2018年)4月1日時点で公認スポーツ指導者資格を有し、かつ有効期限が平成31年(2019年)3月31日以降であること。

(3) 公認スポーツ指導者資格を保有する監督が参加できない場合の取り扱いについて

公認スポーツ指導者資格を保有する監督が参加できない場合、選手のみ参加はできない。

(4) 参加可否一覧

【第73回本大会】

資格状況(大会参加時)		資格有効期限	参加可否
資格者	有効	平成31年(2019年) 3月31日以降	○
		平成30年(2018年) 9月30日	○※ ×
	登録保留		×
	資格停止		×
平成30年(2018年)10月 1日付認定予定者			×

※平成30年(2018年)10月1日付**更新登録**手続きを行える者は参加が可能。  
(所定の期限までに更新手続きを行わなかった場合は、参加不可)

(5) 特別な事情にて監督を交代(変更)する場合は、参加選手の棄権手続(変更手続)と同様の扱いとなる。

### 3 連絡事項

(1) 公認スポーツ指導員(コーチ)資格の確認

ブロック大会・本大会とも、用具検査時に公認スポーツ指導員(コーチ)資格の確認をする。

(2) 帯同コーチについて

監督を補助する目的で帯同コーチを認める。ただし、国体正式参加者とはならないので、大会プログラム等には氏名は記載されない。なお、帯同コーチを希望する場合は、「帯同コーチ申請書」(国体第2号様式)を9月21日(金)までに全日本アーチェリー連盟事務局に申請すること。帯同コーチIDカードは福井市実行委員会が発行する。

(3) 「表彰状に記載する監督名報告書」について

帯同コーチを配置する都道府県は、「監督名報告書」を9月21日(金)までに福井市実行委員会に報告すること。

※ 表彰状には必ず監督名を記載する。帯同コーチ名あるいは無記名は認めない。

〔監督配置一覧表〕

	種 別				監 督 配 分							監督数	帯 同 コー チ数
					ア	イ	ウ	エ	オ	カ			
	参加に 1名	成年 少年 全種別	少年 男女2 成年男 女1	少年 男女1 成年 男女2	少年 男女2 成年男 女0	少年 男女1 成年 男女1	少年 男女0 成年男 女2	最大 2名					
ブ ロ ッ ク 予 選 結 果 ○ 通 過	○	○	○	○	1	1						2	不 足 す る 種 別 へ
		○	○	○	1		1					2	
	○		○	○	1		1					2	
	○	○		○	1			1				2	
	○	○	○		1			1				2	
			○	○	1				1			2	
	○			○	1				1			2	
		○			1					1		2	
	○	○			1					1		2	
	○				1							1	
		○			1							1	
			○		1							1	
				○	1							1	

[資料3]

## 第73回国民体育大会(福井しあわせ元気国体)における 帯同コーチおよび視察員について

### I 帯同コーチについて

#### 1 帯同コーチについて

- (1) 監督を補助する目的で、競技運営・選手の行動が円滑に進むように、帯同コーチを認める。
- (2) 国体正式参加者とならないので、大会プログラム等には氏名は記載されない。

#### 2 帯同コーチの人数について

- (1) 監督の配置数が、参加種別数に対して不足するチームに限る。
- (2) 競技中フィールド内の監督・帯同コーチは各種別に1名とする。

#### 3 帯同コーチの資格について

- (1) 日本スポーツ協会の公認スポーツ指導員制度に基づく資格は不要。
- (2) 本年度の全日本アーチェリー連盟に、加盟団体から会員登録済みの者。
- (3) 申し込みチームと本連盟登録した都道府県が同一であること。

#### 4 帯同コーチの行動内容について

- (1) 大会プログラム等への氏名の記載はない。したがって、入賞時の賞状への記名はない。
- (2) 選手に同行して競技会場・練習会場内への立ち入りを認める。
- (3) 監督会議の出席は認めるが発言はできない。
- (4) 競技中の各種別の監督・コーチはいずれか1名とする。
- (5) 帯同コーチIDカードは、行動時には必ず見えるようにしておくこと。

#### 5 帯同コーチの服装について

帯同コーチは選手・監督と同様のユニホームを着用すること。

#### 6 帯同コーチの申請手続きについて

- (1) 申請は9月21日(金)までに、「全日本アーチェリー連盟事務局」に申請すること。(E-mail・fax)
- (2) 帯同コーチ申請書(国体第2号様式)により申請し、IDカードは福井市実行委員会が発行する。
- (3) やむを得ず期日までの申請が遅れた場合は、全ア連事務局に連絡のうえ指示を受けること。
- (4) 大会当日の受付は、原則行わないので注意すること。

#### 7 帯同コーチIDカードの配布・返却について

- (1) 申請者には、帯同コーチ受付において本人確認と本連盟会員証を確認のうえ配付する。
- (2) 帯同コーチIDカードの使用は、当該チームの競技終了までとする。
- (3) 当該チームが競技を終了した場合は、帯同コーチ受付へ必ず持参返却すること。
- (4) 帯同コーチIDカードは適正に使用すること。(IDカードの貸借は厳禁)  
不正使用があった場合、以後の帯同コーチは認めない。

#### 8 帯同コーチの宿泊について

配宿センターへの申込はできないので、各自で手配すること。

#### 9 監督の配置について

「監督配置一覧表」参照のこと。

### II 視察員について

#### 1 視察員のIDカード申請及び受付等について

- (1) 申請は、福井市実行委員会の「来会(視察)意向調査」で行い、申請者に視察員IDカードを発行する。
- (2) 意向調査の回答は、9月21日(金)までに福井市実行委員会に行くこと。
- (3) 視察員とは、5年後までの後催県(74回茨城国体・75回鹿兒島国体・76回三重国体・77回栃木国体・78回佐賀国体)の県および市町実行委員会と協会(連盟)の関係者とする。
- (4) ただし、79回滋賀国体ならびにそれ以後の開催予定県(80回青森国体・81回宮崎国体)の視察申請については、事前に福井市実行委員会に問い合わせること。
- (5) やむを得ず期日までの申請が遅れた場合は、大会前日までには福井市実行委員会に連絡のこと。
- (6) 当日の申請やその他の理由での視察は、原則受けけないので注意のこと。
- (7) 視察員IDカードの使用は、各団体の視察日程の期間とする。視察終了した際には受付に必ず返却のこと。

#### 2 視察員IDカードの使用及び服装について

- (1) 視察員IDカードの使用について、行動時には必ず見えるようにしておくこと。。
- (2) 視察員IDカードは、適正に使用すること。(IDカードの貸借は厳禁)  
不正使用があった場合、以後の視察は認めない。
- (3) 服装は一般の方との混同を避けるため、視察員であることの確認ができる開催県名がいずれかに明記された服装が望ましい。



(国体第2号様式)

第73回国民体育大会(福井しあわせ元気国体)アーチェリー競技会  
帯同コーチ申請書

2018年 月 日

第73回国民体育大会アーチェリー競技会  
競技委員長様

アーチェリー協会(連盟)

会長 印

連絡責任者

連絡先(携帯) — —

下記の者を帯同コーチとして申請いたします。

ふりがな	
帯同コーチ氏名	
全日本アーチェリー連盟 登録番号	
連絡先(携帯)	

- 申請先 (公社)全日本アーチェリー連盟 事務局 あて  
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内  
TEL 03-3481-2402 FAX 03-3481-2403
- 送付方法 FAX(03-3481-2403) 又は E-mail :info@archery.or.jp
- 提出締切 9月21日(金)
- 詳細については[資料3]に記載。

(国体第3号様式)

第73回国民体育大会(福井しあわせ元気国体)アーチェリー競技会  
表彰状へ記載する監督名報告書

2018 年 月 日

第73回国民体育大会アーチェリー競技会

競 技 委 員 長 様

アーチェリー協会(連盟)

会 長	印
連絡責任者	
連絡先(携帯)	— —

下記の者を表彰状に記載する監督名として報告します。

ふ り が な				
監 督 氏 名				
該 当 種 別	少年男子	少年女子	少年男子	少年女子
	成年男子	成年女子	成年男子	成年女子

1. 該当する種別に○印をつけて提出してください。
2. 表彰状には必ず監督名を記載します。帯同コーチ名あるいは無記名は認められません。
3. 報 告 先 「福井しあわせ元気国体」福井市実行委員会 アーチェリー競技担当 あて  
〒910-3621 福井県福井市小羽町27-1  
TEL 0776-50-2504 FAX 0776-50-2686
4. 送付方法 FAX(0776-50-2686) 又は E-mail: kokutai-k@city.fukui.lg.jp
5. 提出締切 9 月 21 日(金)



(国体第4号様式)

【報告用紙】ブロック大会主管都道府県協会(連盟)

## 第73回国民体育大会ブロック大会 アーチェリー競技参加状況報告書

2018年 月 日

〔 〕ブロック 主管〔 〕協会(連盟)  
記載責任者〔 〕

ブロック大会実施日〔 8月 日〕

地区	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	備考
1	北海道	◆	◆	◆	◆	
2	東北					
3						
4						
5						
6						
7						
8	関東					
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16	北信越					
17						
18						
19						
20		◆	◆	◆	◆	開催県
21	東海					
22						
23						
24						
25	近畿					
26						
27						
28						
29						
30						
31	中国					
32						
33						
34						
35						
36	四国					
37						
38						
39						
40	九州					
41						
42						
43						
44						
45						
46						
47						

※ ブロック大会終了翌日の午前中までに、全日本アーチェリー連盟事務局宛に送信する。

送付方法: FAX(03-3481-2403) 又はメール <info@archery.or.jp>

※ 下記指定の表示記号にて、当該ブロック欄に記入して下さい。

- 表記記号
- ……………ブロック大会出場都道府県
  - ◆ ……………本大会大会出場獲得都道府県(開催県含む)
  - ▲ ……………チーム不成立(2名以下)選手数の都道府県
  - × ……………不参加都道府県